

## 令和元年度第3回

### 教科用図書第3採択地区教育委員会協議会議事録

日時：令和元年8月8日 13:00～15:45

会場：上ノ国町総合福祉センター ジョイじょぐら

#### 1. 挨拶

教科用図書第3採択地区教育委員会協議会長 石島教育長 (奥尻町教育委員会)

#### 2. 議事進行について

調査委員会会長(代理)からの報告の後、各種目の採択協議に入る。各小委員会の委員長(代理含む)より、今回調査研究の対象となった小学校用教科用図書について、調査研究の結果報告及び質疑応答を行い、委員長退室後、採択協議を行う。

採択協議は、最初に幅広い観点からの感想等、続いてご意見、最後に、総合的に勘案して1者を採択する。

採択順は、「国語・書写」「算数」「理科」「図画工作」「社会・地図」「生活」「家庭」「保健」「外国語」「音楽」「道徳」「附則第9条図書」の順で行う。

以上について説明。

#### 3. 調査委員会会長の報告について

調査委員会会長(代理)が入室、調査研究の経緯について報告を行い、協議会会長へ報告書を提出し退室した。

#### 4. 採択協議について

##### (1) 国語・書写

「国語・書写」については、小委員会委員長がまとめて報告した後、種目ごとに質疑応答、協議、採決することについて説明。

##### 《小委員会委員長報告》

###### ○成田小委員会委員長

調査研究の経緯、観点、項目、各者の調査結果の概要について報告書(様式1)に基づき報告。

##### 《質疑応答(国語)》

###### ○成田委員(せたな町教育長)

国語では、実生活の様々な場面における言語活動の充実が求められていますが、各者、どのように取り扱っていますか。

###### ○成田小委員会委員長

各者とも、家庭生活、地域での生活にある場面を取り上げ、手紙や礼状を書

くなどの言語活動が取り入れられています。特に、学校図書において具体的な生活場面での活動や情報活用のための知識・技能を身に付けるための活動が位置付けられています。

○矢代委員（上ノ国町教育長）

子どもたちが、自ら課題に取り組み、主体的に学習に取り組めるような工夫について、特に話題にあがった教科書はありましたか。

○成田小委員会委員長

各者とも学習課題や言語活動を明示するなど、児童の主体的な学習を促すような工夫がなされていました。特に教育出版においては、学習の目的や学習の進め方など「学びのステップ」を示すとともに、単元を貫く言語活動が設定しやすい単元の目標が示されるなどの工夫がなされていました。

○杉江委員（乙部町教育長）

敬語の指導について、日常の言語生活を豊かにするため、相手や場に応じた言葉遣いが適切にできるようにする指導が求められていますが、各者、どのように取り扱っていますか。また、特に話題になった教科書はありましたか。

○成田小委員会委員長

各者とも、5学年で敬語について指導し、6学年では敬語の使い方について指導していますが、特に東京書籍は、6学年で「場面に応じた言葉を使おう」という教材が、より実生活との関連を図っていること、教育出版では5、6学年以外にも、3学年で「気持ちを伝える話し方・聞き方」という教材を設定していることが話題となりました。

《質疑応答(書写)》

○鈴木委員（厚沢部町教育長）（代理）

書写における毛筆と硬筆の関連について、各者、どのように取り扱っていますか。また、特に話題になった教科書はありましたか。

○成田小委員会委員長

各者とも、毛筆で基本的な筆の動きを学習した後に、硬筆の学習を取り扱うよう単元構成が図られている。特に、学校図書、教育出版、東京書籍は、毛筆の学習後における硬筆の学習に係る教材が充実している。

○矢代委員（上ノ国町教育長）

子どもたちが、自ら課題に取り組み、主体的に学習に取り組めるような工夫について、特に話題にあがった教科書はありましたか。

○成田小委員会委員長

各者とも目次を明示したり、キャラクターを登場させ、学習の解説をしたり、自己評価欄を設けて振り返りができるようになっていたりする。また、各者とも、なぞり書きや書き込みができるようスペースを多く設けている。特に、東京書籍はインデックスを設定したり、教育出版は学習の進め方を明示したりするなど工夫している。

○中山委員（今金町教育長）

筆使いや筆順などの理解について、各者、どのように取り扱っていますか。  
また、特に話題になった教科書はありましたか。

○成田小委員会委員長

各者とも色の淡濃で筆使いを目で確かめられ、筆順を数字や色で示すなど工夫がなされている。特に、教育出版は「突き抜ける縦画は最後に書く」や「かまえのある文字は外側を先に、内側はあとに書く」という一般原則が示されている。

－ 小委員会委員長退室 －

《採択協議(国語)》

○中山委員（今金町教育長）

調査研究の報告書や委員長の報告から、各者、学習指導要領の目標・内容を踏まえて編集されていると感じる。

○鈴木委員（厚沢部町教育長）（代理）

各者、国語で求められている言語活動の充実について、工夫されていることが確認できた。

○成田委員（せたな町教育長）

主体的な学習が進められるよう、学習の進め方や単元を貫く言語活動が工夫されている教育出版がふさわしいと感じる。

○太田委員（江差町教育長）

子どもたちの学力の実態を考えると、子どもたちが学習を進める上で、相手や場に応じた言葉遣いが適切にできるようにする指導の工夫がされている教育出版がふさわしいと考える。

○協議会長

これまでの議論を踏まえ、国語については、国語を適切に表現するとともに、思考力や想像力及び言語感覚を養うため、相手や場に応じた言葉遣いについての指導の工夫がなされているとともに、学びのステップや単元を貫く学習活動などの工夫がなされている「教育出版」と決定してよろしいでしょうか。

－ 採決・決定 －

《採択協議(書写)》

○太田委員（江差町教育長）

調査研究の報告書や委員長の報告から、各者、学習指導要領の目標・内容を踏まえて編集されていると感じる。

○成田委員（せたな町教育長）

各者、書写で求められている筆記用具の正しい使い方や、文字の大きさや配列などに注意して書くことについて工夫されていることが確認できた。

○杉江委員（乙部町教育長）

国語力の基礎を養うため、筆遣いや筆順などの一般原則が豊富に掲載されている教育出版がふさわしいと感じる。

○鈴木委員（厚沢部町教育長）（代理）

書写の能力を日常生活に生かすため、主体的な学習を進めるのに工夫や教材配列の配慮がされている教育出版がふさわしいと感じる。

○協議会長

これまでの議論を踏まえ、書写については、国語力の基礎を養い、書写の能力を日常生活に生かすため、筆遣いや筆順などの基礎的・基本的な内容をおさえる工夫がなされているとともに、主体的な学習を進められるよう教材選定や配列を工夫したりするなどの配慮がなされている「教育出版」と決定してよろしいでしょうか。

－ 採決・決定 －

（2）算数

《小委員会委員長報告》

○小林小委員会委員長

調査研究の経緯、観点、項目、各者の調査結果の概要について報告書（様式1）に基づき報告。

《質疑応答》

○杉江委員（乙部町教育長）

算数的活動の一層の充実が求められていますが、各者、どのように取り扱っていますか。また、特に話題になった教科書はありましたか。

○小林小委員会委員長

各者とも、主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習内容や発展的な内容を取り入れています。また、ノートを活用して、考えを伝え合う活動の工夫が見られます。各者とも、算数でよく使う考え方を取り上げ、知識及び技能の活用、思考力、判断力、表現力等の育成への工夫が見られます。また、プログラミング教育に対応した内容、ICT機器と連動するQRコードが掲載されていること等の話題も出されていました。

○中山委員（今金町教育長）

北海道や檜山管内に関する具体的な教材や資料等の取り扱いについて、特に話題にあがった教科書はありましたか。

○小林小委員会委員長

各者とも扱っていますが、東京書籍、学校図書、教育出版、啓林館については、北海道に関する教材や資料などを多く活用しています。特に東京書籍については道南に関わる素材を2点扱っていました。

○成田委員（せたな町教育長）

地域の実態や学年の発達段階に応じた系統的、発展的な工夫について、各者、どのように取り扱っていますか。

○小林小委員会委員長

各者とも、学習内容の定着や学びの繋がりが図れるように工夫しています。特に、東京書籍については、幼小の円滑な接続のために、入学当初の学習のしやすさに特化した別冊が使用されています。また、個人差が大きくなり始める4～6年生教科書において、東京書籍、学校図書、教育出版については補充問題が豊富に掲載されています。

－ 小委員会委員長退室 －

《採択協議》

○鈴木委員（厚沢部町教育長）（代理）

調査研究の報告書や委員長の報告から、各者、学習指導要領の目標・内容を踏まえて編集されていると感じる。

○杉江委員（乙部町教育長）

各者、算数的活動の一層の充実に向けた工夫がなされていることが確認できた。

○太田委員（江差町教育長）

子どもの実態や学年の発達段階に応じた系統的・発展的に組織されている東京書籍がふさわしいと感じる。

○矢代委員（上ノ国町教育長）

北海道に関する具体的な教材や資料等を多く扱い、子どもたちの興味・関心を高めることができる東京書籍がふさわしいと感じる。

○協議会長

これまでの議論を踏まえ、算数については、算数的活動を通して、基礎的・基本的な知識・技能を確実に身に付けるため、子どもの実態や発達段階に応じた系統的・発展的な構成の工夫がなされているとともに、北海道に関する具体的な教材や資料等について、道南も取り上げられている「東京書籍」と決定してよろしいでしょうか。

－ 採決・決定 －

### (3) 理科

#### 《小委員会委員長報告》

##### ○吉岡小委員会委員長

調査研究の経緯、観点、項目、各者の調査結果の概要について報告書（様式1）に基づき報告。

#### 《質疑応答》

##### ○中山委員（今金町教育長）

科学への関心を高める観点から、実社会や実生活との関連が重視されていますが、各者、どのように取り扱っていますか。また、特に話題になった教科書はありましたか。

##### ○吉岡小委員会委員長

各者、日常生活の中で見られる事象に目を向けさせ、科学的な見方で追求していくことへの楽しさを味わわせたり、科学の法則が実際の生活に役立っていることに気づかせたりしていました。特に、東京書籍と学校図書が、巻末に観察・実験器具の使い方を習得しやすいような工夫をしていました。

##### ○太田委員（江差町教育長）

科学的な見方や考え方を育成するため、観察・実験や自然体験等の充実が求められていますが、各者、どのように取り扱っていますか。また、特に話題になった教科書はありましたか。

##### ○吉岡小委員会委員長

各者、身近な生活の中にある事象から疑問を持たせ、その解決に向け、準備等に無理のないかつ効果的な観察・実験を適切に取り上げています。また、ものづくりの活動も積極的に取り上げています。学校図書、教育出版、大日本図書については、花粉のはたらきについて、より効果的な観察ができるようヘチマに替えてアサガオを扱っています。啓林館、教育出版については、観察・実験を補助するための動画を簡単に使用できるようQRコードが掲載されています。

##### ○鈴木委員（厚沢部町教育長）（代理）

北海道や檜山管内に関する具体的な教材や資料等の取り扱いについて、特に話題にあがった教科書はありましたか。

##### ○吉岡小委員会委員長

特に教育出版については、第6学年「土地のつくりと変化」で乙部町の地層の写真、第6学年「地震や火山と災害」で奥尻町の防潮堤の写真に掲載し、檜山管内に関する教材を扱っています。

— 小委員会委員長退室 —

#### 《採択協議》

##### ○杉江委員（乙部町教育長）

調査研究の報告書や委員長の報告から、各者、学習指導要領の目標・内容を

踏まえて編集されていると感じる。

○成田委員（せたな町教育長）

各者、科学的な見方や考え方を育成することや、科学への関心を高めることについて、一層の充実に向けた工夫がなされていることが確認できた。

○矢代委員（上ノ国町教育長）

実験・観察や自然体験等の取り扱いについて効果的に行うことができるよう工夫している学校図書、教育出版、大日本図書がふさわしいと感じる。

○中山委員（今金町教育長）

北海道に関する具体的な教材や資料等の取り扱いについて、檜山管内も取り上げている教育出版がふさわしいと感じる。

○協議会長

これまでの議論を踏まえ、理科については、科学的な見方や考え方を養うため、課題を解決する学習を進められるよう観察・実験や自然体験等の工夫がなされているとともに、北海道に関する具体的な教材や資料等について檜山管内の例も取り上げられている「教育出版」と決定してよろしいでしょうか。

－ 採決・決定 －

（４）図画工作

《小委員会委員長報告》

○浅沼小委員会委員長

調査研究の経緯、観点、項目、各者の調査結果の概要について報告書（様式1）に基づき報告。

《質疑応答》

○中山委員（今金町教育長）

児童の興味・関心や学習意欲を高める工夫について、特に話題にあがった教科書はありましたか。

○浅沼小委員会委員長

各者とも、写真や見出しによって作業方法が明記されているとともに、デジタル教材や児童の興味をもてる題材素材が紹介されております。

○成田委員（せたな町教育長）

児童が自ら課題に取り組み、主体的に学習できるような工夫について、特に話題にあがった教科書はありましたか。

○浅沼小委員会委員長

各者とも、児童が主体的に学習に取り組めるような工夫がなされております。

開隆堂は学習のねらいや作業過程を振り返ることができる構成となっており、日本文教出版は、題材毎に学習のめあてが明記されております。

○杉江委員（乙部町教育長）

感じ取る力や思考する力を一層豊に育てるため、鑑賞の指導がされていますが、各者どのように工夫していますか。また、特に話題になった教科書はありましたか。

○浅沼小委員会委員長

各者とも、鑑賞活動がマークで明記され、児童が活動に取り組みやすくなっております。特に、日本文教出版については、互いの作品を見比べるなどの活動も取り入れられる工夫がされております。

— 小委員会委員長退室 —

《採択協議》

○鈴木委員（厚沢部町教育長）（代理）

調査研究の報告書や委員長の報告から、各者、学習指導要領の目標・内容を踏まえて編集されていると感じる。

○中山委員（今金町教育長）

児童の興味・関心や学習意欲を高めることについて、各者、工夫がされていることが確認できた。

○太田委員（江差町教育長）

児童が自ら課題に取り組み、主体的に学習するために、構成を工夫している開隆堂や、学習のめあてが明記されている日本文教出版がふさわしいと感じる。

○矢代委員（上ノ国町教育長）

感じ取る力や思考する力を一層豊かに育てるための鑑賞の指導を行うため、互いの作品を見比べるなどの活動が工夫されている日本文教出版がふさわしいと感じる。

○協議会長

これまでの議論を踏まえ、図画工作については、造形的な創造活動の基礎的な能力を培い、豊かな情操を養うため、児童が主体的に学習できるよう教科書の構成などに配慮されるとともに、感じ取る力や思考する力を一層豊にするための鑑賞の活動が工夫されている「日本文教出版」に決定してよろしいでしょうか。

— 採決・決定 —

(5) 社会・地図

「社会・地図」については、小委員会委員長がまとめて報告した後、種目ごとに質疑応答、協議、採決することについて説明。

《小委員会委員長報告》

○尾崎小委員会委員長

調査研究の経緯、観点、項目、各者の調査結果の概要について報告書（様式1）に基づき報告。

《質疑応答(社会)》

○杉江委員（乙部町教育長）

知識・技能の習得、活用、探究に対応できるよう、各者、どのような工夫がありましたか。

○尾崎小委員会委員長

各者とも工夫されております。例えば、東京書籍は第5学年において農家の現状をグラフや資料を基に話し合う工夫がされており、教育出版は第6学年において、戦国時代の三武将の業績の考察をまとめて話し合う工夫がされています。日本文教出版は、第4学年において地域の産業につくした努力について調べ、人物カードにまとめる工夫がされております。

○成田委員（せたな町教育長）

児童が自ら課題に取り組み、主体的に取り組めるような工夫について、特に話題にあがった教科書はありますか。

○尾崎小委員会委員長

各者とも、学んだことをまとめて発展的な学習につなげる流れになっており、児童が主体的に取り組めるような工夫をしております。特に教育出版は、「次につなげよう」というコーナーを設け、児童が主体的に発展的な学習に取り組むことができるように工夫しております。

○鈴木委員（厚沢部町教育長）（代理）

領土に関する内容について、各者、どのように取り扱っていますか。また、話題になった教科書はありましたか。

○尾崎小委員会委員長

東京書籍が4ページ、教育出版が6ページ、日本文教出版が4ページの扱いとなっております。なお、北方領土の扱いについては、東京書籍が半ページのコラムに写真と解説、教育出版は1ページのコラムに写真と解説、日本文教出版は本文の中で扱うとともに写真と解説を掲載しております。

《質疑応答(地図)》

○太田委員（江差町教育長）

47都道府県の名称や位置に関して、各者、どのように工夫していますか。

○尾崎小委員会委員長

各者とも工夫されております。東京書籍は、都道府県名に見やすく大きく大きなルビをふって表記しています。帝国書院は都道府県の名所や特産物をわかりやすく掲載するとともに、都道府県の形・文字・位置に注目するよう促すなど、主体的な学習を行うことができるよう工夫されています。

○中山委員（今金町教育長）

児童が、自ら課題に取り組み、主体的に学習に取り組めるような工夫について、特に話題にあがった地図はありましたか。

○尾崎小委員会委員長

各者とも工夫されています。特に帝国書院は、「トライ」「地図マスターへの道」等のコーナーを設け主体的に学習できるよう工夫がされています。

○成田委員（せたな町教育長）

北海道や檜山管内に関する具体的な教材や資料等について、各者、どのように取り扱っていますか。

○尾崎小委員会委員長

北海道に関する内容は、東京書籍が39箇所、帝国書院が51箇所になっております。

— 小委員会委員長退室 —

《採択協議(社会)》

○太田委員（江差町教育長）

調査研究の報告書や委員長の報告から、各者、学習指導要領の目標・内容を踏まえて編集されていると感じる。

○矢代委員（上ノ国町教育長）

各者、公民的資質の基礎を養うため、主体的な学習活動を工夫していることが確認できた。

○杉江委員（乙部町教育長）

知識・技能の習得、活用、探究に対応するようまとめ方の例示を示すなどの工夫がなされている教育出版がふさわしいと感じる。

○中山委員（今金町教育長）

領土に関する内容の充実が図られている教育出版がふさわしいと考える。

○協議会長

これまでの議論を踏まえ、社会については、社会生活についての理解を図り、公民的資質の基礎を養うため、知識・技能の習得、活用、探究に対応するようまとめ方の例示を示すなどの工夫がなされているとともに、北海道の事例や領土に関する内容の取り扱いが充実している「教育出版」と決定してよろしいでしょうか。

－ 採決・決定 －

《採択協議(地図)》

○矢代委員（上ノ国町教育長）

調査研究の報告書や委員長の報告から、各者、学習指導要領の社会の目標・内容を踏まえて編集されていると感じる。

○杉江委員（乙部町教育長）

47都道府県の名称や位置に関して、各者、工夫されていることが確認できた。

○鈴木委員（厚沢部町教育長）（代理）

児童が地図を使って、自ら課題に取り組み、主体的な学習を進めるための学習活動が工夫されている帝国書院がふさわしいと感じる。

○太田委員（江差町教育長）

北海道に関する資料等について、豊富に取り扱っている帝国書院がふさわしいと感じる。

○協議会長

これまでの議論を踏まえ、地図については、社会生活についての理解を図り、公民的資質の基礎を養うため、児童が主体的に学習を進めることができるよう学習活動を具体的に示すなどの工夫がなされているとともに、北海道に関する資料等について豊富に取り上げられている「帝国書院」と決定してよろしいでしょうか。

－ 採決・決定 －

(6) 生活

《小委員会委員長報告》

○久慈小委員会委員長

調査研究の経緯、観点、項目、各者の調査結果の概要について報告書（様式1）に基づき報告。

《質疑応答》

○成田委員（せたな町教育長）

生活では、自然の不思議さやおもしろさを実感する学習活動が求められていますが、各者、どのように工夫していますか。また、特に話題になった教科書はありましたか。

○久慈小委員会委員長

各者ともに、1年を通して、四季を感じながら、自然遊びやものづくりの学習活動を繰り返し行う場を効果的に位置付けることにより、自然のもつ不思議さやおもしろさを実感し、さらに身近な環境を保全していくような態度を身につけさせるよう工夫されております。特に教育出版で、調べ学習における、見る、聞く、さわる、においをかぐなどの、五感を大切にした学び方を大切に扱うことで、全身を使った気付きの質が高められるよう工夫されております。

○太田委員（江差町教育長）

幼児教育との連携が求められていますが、各者、どのように工夫していますか。また、特に話題になった教科書はありましたか。

○久慈小委員会委員長

各者とも、「スタートカリキュラム」を位置づけることにより、無理なくスムーズに学校生活が始められるよう工夫するとともに、周りの人との実際の交流学习場面を提示することで、交流の質の向上が図られるよう工夫されております。特に、教育出版、光村図書、大日本図書で、各者、イラストを取り入れた導入ページを加え、学校が安心できる楽しいコミュニティの場であると実感できる展開になるよう工夫されております。

○鈴木委員（厚沢部町教育長）（代理）

北海道や檜山管内に関する具体的な教材や資料等の取り扱いについて、特に話題にあがった教科書はありましたか。

○久慈小委員会委員長

各者とも扱っていますが、特に、東京書籍、教育出版については、北海道に関する教材や資料などを複数活用しています。

－ 小委員会委員長退室 －

《採択協議》

○矢代委員（上ノ国町教育長）

調査研究の報告書や委員長の報告から、各者、学習指導要領の目標・内容を踏まえて編集されていると感じる。

○杉江委員（乙部町教育長）

各者、具体的な体験や活動を通した自立への基礎を養う学習活動の工夫がなされていることが確認できた。

○中山委員（今金町教育長）

北海道や檜山管内に関する具体的な教材や資料等の取り扱いについて、複数取り上げている東京書籍、教育出版、学校図書がふさわしいと感じる。

○成田委員（せたな町教育長）

自然の不思議さやおもしろさを実感する学習活動を特に工夫している教育

出版がふさわしいと感じる。

○協議会長

これまでの議論を踏まえ、生活については、具体的な体験や活動を通して自立への基礎を養うため、児童が主体的に学習を進められるよう多様な活動の例示などの工夫がなされているとともに、北海道に関する具体的な教材や資料等について複数の地域が取り上げられている「教育出版」と決定してよろしいでしょうか。

－ 採決・決定 －

(7) 家庭

《小委員会委員長報告》

○荒谷小委員会委員長（代理）

調査研究の経緯、観点、項目、各者の調査結果の概要について報告書（様式1）に基づき報告。

《質疑応答》

○杉江委員（乙部町教育長）

知識・技能の習得、活用、探究に対応できるよう、各者、どのような工夫がありましたか。

○荒谷小委員会委員長（代理）

各者とも、基礎的・基本的な知識・技能の習得をしたあとに活用・探究に発展できるような単元排列になっています。東京書籍については、基礎的な知識や技能について巻末に基礎技能をまとめた拡大版の紙面があります。開隆堂については、基礎的な知識や技能について、写真を中心にわかりやすく示しています。

○矢代委員（上ノ国町教育長）

児童が、自ら課題に取り組み、主体的に学習に取り組めるような工夫について、特に話題にあがった教科書はありましたか。

○荒谷小委員会委員長（代理）

各者ともに、問題解決的な学習を促し主体的に取り組める工夫をしています。東京書籍については、学習活動の順を示すなど、活動の仕方を具体的に示しています。開隆堂については、課題の投げかけ方や学習の流れがわかるように工夫がされています。

○太田委員（江差町教育長）

社会の変化に対応し、子育て理解のための体験や高齢者との交流、防災への対応の重視にかかわり、各者、どのように取り組んでいますか。また、特に話題になった教科書はありますか。

○荒谷小委員会委員長（代理）

各者とも今日的な課題として防災教育を取り上げています。子育てに関する記述はありません。また高齢者との交流に限るのではなく、自分が住んでいる地域の人とのかかわりについて触れています。東京書籍については、家族の一員として地域でできることを考えた例として福島県の小学校の地域での取り組みが掲載されています。開隆堂については、地域活動への参加や環境を考える学習で、よりよい生活の仕方を考えています。

－ 小委員会委員長（代理）退室 －

《採択協議》

○成田委員（せたな町教育長）

調査研究の報告書や委員長の報告から、各者、学習指導要領の目標・内容を踏まえて編集されていると感じる。

○中山委員（今金町教育長）

各者、日常生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けるための工夫がなされていることが確認できた。

○鈴木委員（厚沢部町教育長）（代理）

よりよい生活のために、基礎的・基本的な知識や技能について、スモールステップでの指導ができるようにするとともに、既習事項を活用した学習活動などの工夫がされている開隆堂がふさわしいと感じる。

○杉江委員（乙部町教育長）

主体的な学習を進められるよう、課題や学習の流れの提示に工夫されている開隆堂がふさわしいと感じる。

○協議会長

これまでの議論を踏まえ、家庭については、家族の一員として生活をよりよくしようとする実践的な態度を育てるため、主体的な学習を進められるよう課題や学習の流れの示し方の工夫がなされるとともに、既習事項の活用などの学習活動が工夫されている「開隆堂」と決定してよろしいでしょうか。

－ 採決・決定 －

(8) 保健

《小委員会委員長報告》

○大磯小委員会委員長

調査研究の経緯、観点、項目、各者の調査結果の概要について報告書（様式1）に基づき報告。

## 《質疑応答》

### ○中山委員（今金町教育長）

生涯を通じて自らの健康を適切に管理し改善していく資質や能力の育成について、特に、話題があがった教科書はありましたか。

### ○大磯小委員会委員長

各者とも、主体的・対話的で深い学びを実現させる学習手法を明確に提示するなどの工夫がなされておりますが、東京書籍においては課題把握、課題解決、深化、考え方の整理の学習段階がわかりやすく提示されており、文教社においても同様に、1単位時間の学習段階が細かく提示されています。

### ○鈴木委員（厚沢部町教育長）（代理）

子どもたちが、自ら課題に取り組み、主体的に学習に取り組めるような工夫について、特に話題にあがった教科書はありましたか。

### ○大磯小委員会委員長

各者とも、イラストや写真、資料などを効果的に取り入れたり、発展的な内容を取り入れたりと、工夫しておりますが、特に、東京書籍、光文書院、学研はURL、QRコードによるインターネットによる資料掲載が豊富であり、学習を深めるための工夫がされています。

### ○矢代委員（上ノ国町教育長）

学習した知識を実生活や実社会に生かす態度を育むことについて、特に話題になった教科書はありましたか。

### ○大磯小委員会委員長

各者とも「振り返る」活動を設定し、実生活に生かす工夫がなされています。特に東京書籍においては「つなげよう」において、他の教科との関連も示しており、文教社においては「実習」や集団で発想、考え、アイデアを出し合う「ブレインストーミング」で実践につなげる工夫がされています。

－ 小委員会委員長退室 －

## 《採択協議》

### ○太田委員（江差町教育長）

調査研究の報告書や委員長の報告から、各者、学習指導要領の目標・内容を踏まえて編集されていると感じる。

### ○杉江委員（乙部町教育長）

各者、保健で身に付けた知識を実生活や実社会に生かす態度を育てることについて、工夫されていることが確認できた。

### ○中山委員（今金町教育長）

子どもたちが、自ら課題に取り組み、主体的に学習に取り組めるよう、学習課題の提示や実生活に即した展開が工夫されている東京書籍がふさわしいと感じる。

○成田委員（せたな町教育長）

学習した知識を実生活や実社会に生かす態度を育むため、他教科との関連が示されている東京書籍がふさわしいと考える。

○協議会長

これまでの議論を踏まえ、保健については、健康の保持増進を図り、楽しく明るい生活を営む態度を育てるため、主体的な学習を進められるよう課題提示や実生活に即した展開の工夫がなされているとともに、保健の既習事項や他教科との関連が図られている「東京書籍」と決定してよろしいでしょうか。

－ 採決・決定 －

(9) 外国語

《小委員会委員長報告》

○赤井小委員会委員長（代理）

調査研究の経緯、観点、項目、各者の調査結果の概要について報告書（様式1）に基づき報告。

《質疑応答》

○鈴木委員（厚沢部町教育長）（代理）

児童が、自ら課題に取り組み、主体的に学習に取り組めるような工夫について、特に話題にあがった教科書はありましたか。

○赤井小委員会委員長（代理）

児童が主体的に学習に取り組めるように、各者とも工夫して扱っていますが、特に、New Horizon（東京書籍）では言語材料の単語・表現集を別冊にしており、また、音声や映像を使った学び方のためにさまざまな音声や映像を紙面QRコードで提案するなど丁寧な取り扱いがなされていました。

○成田委員（せたな町教育長）

児童の興味・関心や学習意欲を高める工夫について、特に、話題にあがった教科書はありましたか。

○赤井小委員会委員長（代理）

児童の興味・関心や学習意欲を高めるために各者が工夫しておりましたが、特に、New Horizon（東京書籍）では、同じ題材を系統立てて繰り返し扱う構成となっており、児童の発達段階に応じた無理のない配列で興味関心が深まるよう配慮されておりました。

○太田委員（江差町教育長）

外国語における「聞くこと」、「話すこと」、「読むこと」及び「書くこと」の4技能の総合的な指導について、各者、どのように取り組んでいますか。また、特に話題になった教科書はありましたか。

○赤井小委員会委員長（代理）

4技能の総合的な指導について、各者工夫しておりますが、特に New Horizon（東京書籍）では、音声から文字への流れを重視しつつ、角単元において、「聞く、話す、読む、書く」が技能別に強化されるための一定の流れがあり、必然性のある楽しい学び合いを通じて他者や自分を大切にすることをコミュニケーション活動につなげ、4技能の総合的な配慮がなされておりました。

－ 小委員会委員長退室 －

《採択協議》

○矢代委員（上ノ国町教育長）

調査研究の報告書や委員長の報告から、各者、学習指導要領の目標・内容を踏まえて編集されていると感じる。

○杉江委員（乙部町教育長）

各者、児童が自ら課題に取り組み、主体的に学習に取り組める工夫がなされていることが確認できた。

○中山委員（今金町教育長）

児童の興味・関心や学習意欲を高めるため、英語で学びたい人・文化・国を段階的にくり返し、関連を持って取り上げている東京書籍がふさわしいと感じる。

○鈴木委員（厚沢部町教育長）（代理）

4技能の総合的な指導について、コミュニケーションが継続するために「あいづちを打つ」や「聞き返す」など、その用法について、丁寧な取り扱いがなされている東京書籍がふさわしいと感じる。

○協議会長

これまでの議論を踏まえ、英語については、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するため、人・文化・国をくり返し取り上げるとともに、Unitの内容をDaily Sceneで活用しPresentationで発信するなど4技能の総合的な取り扱いがなされている「東京書籍」と決定してよろしいでしょうか。

－ 採決・決定 －

(10) 音楽

《小委員会委員長報告》

○晴山小委員会委員長

調査研究の経緯、観点、項目、各者の調査結果の概要について報告書（様式1）に基づき報告。

## 《質疑応答》

### ○矢代委員（上ノ国町教育長）

〔共通事項〕について、各者、どのように取り扱っていますか。また、特に話題になった教科書はありましたか。

### ○晴山小委員会委員長

教育出版は、〔共通事項〕に関連する「音楽を形づくっている要素」を「音楽のもと」と呼び、各見開きの右上のマークで示したほか、全学年巻末に〈「音楽のもと」まとめ〉を掲載しています。教育芸術社は、〔共通事項〕に示された「音楽を形づくっている要素」をページ下に示しています。また、各学年で学習したものは、「ふり返りのページ」にまとめて掲載しています。

### ○太田委員（江差町教育長）

地域の実態や学年の発達の段階等に応じた系統的、発展的な工夫について、各者、どのように取り扱っていましたか。

### ○晴山小委員会委員長

各者とも、「ソーラン節」をはじめ、各学年の発達段階に応じて全国の民謡から世界の伝統文化や音楽に発展させています。また、各教材に写真等を使用して発展性を持たせています。

### ○中山委員（今金町教育長）

児童が、自ら課題に取り組み、主体的に学習に取り組めるような工夫について、特に話題になった教科書はありましたか。

### ○晴山小委員会委員長

教育出版では、紙面左上の「学習のめあて」と、学び方を示唆する「学びナビ」を示し、児童が主体的に学習内容を捉え、思考・判断・表現しながら見通しをもって学習できるように配慮されています。教育芸術社は、ワンポイントアドバイスや、合奏するときに必要なヒントを示したコラムを設けるなど、子どもたちが主体的に学習を進められるように配慮されています。

— 小委員会委員長退室 —

## 《採択協議》

### ○鈴木委員（厚沢部町教育長）（代理）

調査研究の報告書や委員長の報告から、各者、学習指導要領の目標・内容を踏まえて編集されていると感じる。

### ○成田委員（せたな町教育長）

我が国や北海道の伝統音楽の指導にかかわり、各者、北海道の民謡等を取り扱っていることが確認できた。

### ○矢代委員（上ノ国町教育長）

音楽への興味・関心や学習意欲を高めるため、「原曲」を取り入れるなどの工夫がなされている教育出版がふさわしいと感じる。

○杉江委員（乙部町教育長）

音楽の基礎・基本となる〔共通事項〕や主体的な学習のための手立てが、紙面の両脇に分かりやすく明示されている教育出版がふさわしいと感じる。

○協議会長

これまでの議論を踏まえ、音楽については、音楽を愛好する心情や音楽活動の基礎的な能力を培うため、音楽への興味・関心を高める教材を取り上げられるとともに、音楽の基礎・基本となる〔共通事項〕や新出事項等の記載について紙面構成の工夫がなされている「教育出版」と決定してよろしいでしょうか。

－ 採決・決定 －

(11) 道徳

《小委員会委員長報告》

○笠松小委員会委員長

調査研究の経緯、観点、項目、各者の調査結果の概要について報告書（様式1）に基づき報告。

《質疑応答》

○杉江委員（乙部町教育長）

学んだことを自分の生き方や日常生活につなげられるよう、各者、どのような工夫がありましたか。

○笠松小委員会委員長

各者とも工夫して取り扱っておりますが、特に、教育出版では、各教材末に「つなげよう」を設け、より実生活につなげて考えることができるようになっていきます。また、光村図書も「つなげよう」が各教材末に配置され、学習したことをさらに考えたり、日常生活につなげられるようになっていきます。

○矢代委員（上ノ国町教育長）

児童が、自ら課題に取り組み、主体的に学習に取り組めるような工夫について、特に話題にあがった教科書はありましたか。

○笠松小委員会委員長

各者とも児童が自ら課題に取り組み、主体的に学習に取り組めるような工夫をしておりますが、特に、廣済堂あかつきは、教材ごとに主体的な学習の手がかりとなる「考えよう 話し合おう」を設ける工夫がなされています。また、光文書院は、教材文の下欄に問いを入れた構造的な紙面構成となっております。児童が主体的に学習に取り組める工夫がなされています。

○太田委員（江差町教育長）

物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習が

求められています。各者、どのように取り扱っていますか。また、特に話題になった教科書はありましたか。

○笠松小委員会委員長

各者とも物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習の工夫をしておりますが、特に、日本文教出版では、オリエンテーションのページで、友達の見解を聞く姿勢を示唆したり、別冊の「道徳ノート」に友達の考えを記録する項目を設ける工夫があります。また、学研では、一つの教材に様々な立場の人物の考えを掲載したり、教材に続くコラムに「深めよう」「つなげよう」「やってみよう」「広げよう」の4種類の学び方を示し、多面的・多角的な学びができるような扱いになっています。

— 小委員会委員長退室 —

《採択協議》

○中山委員（今金町教育長）

調査研究の報告書や委員長の報告から、各者、学習指導要領の目標・内容を踏まえて編集されていると感じる。

○鈴木委員（厚沢部町教育長）（代理）

各者、授業で学んだことを日常生活の中で生かしたり、コラムなどでもう一度考えたりするなど、学んだことを自分の生き方や日常生活につなげられるよう工夫がなされていることが確認できた。

○成田委員（せたな町教育長）

言語活動について、自分の考えを記入したり、それぞれの考えを交流したりすることで、多様な感じ方や考え方に接する中で、考えを深め、判断し、表現する力をはぐくむことができるようにしている日本文教出版がふさわしいと感じる。

○太田委員（江差町教育長）

自らを振り返るための工夫について、学年末などに学習の振り返りを行い、自らの道徳的な成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりできるようにしている日本文教出版がふさわしいと感じる。

○協議会長

これまでの議論を踏まえ、道徳については、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てるため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方について考えを深める学習を進められるよう考えを深め、判断し、表現する力をはぐくむ工夫がなされているとともに、学年末などの学習の振り返りの工夫もなされている「日本文教出版」と決定してよろしいでしょうか。

— 採決・決定 —

(12) 附則第9条図書

文部科学省発行の一般図書一覧に登載されている図書のうち、前回、調査研究した平成30年度以降に追加された本について、小委員会で調査研究を行ったことについて説明。

《小委員会委員長報告》

○松村小委員会委員長

調査研究の経緯、観点、項目、各者の調査結果の概要について報告書（様式1）に基づき報告。

《質疑応答》

○鈴木委員（厚沢部町教育長）（代理）

日常生活との結びつきについて、各者どのように取り扱っていますか。

○松村小委員会委員長

各者とも、日常生活と結びつくような工夫がされています。リーブルについては、身近な食べ物や飲み物について取り扱っています。偕成社については、友達との関係について取り扱っています。合同出版については、基本的な生活動作や習慣について取り扱っています。旺文社については、自分自身や身近な人々とのかわりについて取り扱っています。婦人之友については、人の体の仕組みや習慣について取り扱っています。ポプラ社については、日常生活を豊かにする音楽について取り扱っています。金の星社については、家庭生活でのおてつだいについて取り扱っています。開隆堂出版については、衣食住に関する家族や自分の役割について取り扱っています。東洋館出版社については、家庭分野全般について取り扱っています。

○杉江委員（乙部町教育長）

児童にとっての親しみやすさ、読みやすさなどの点で、特に話題にあがった図書はありましたか。

○松村小委員会委員長

リーブルについては、子どもになじみ深い食べ物や飲み物で構成されており、楽しみながら食べ物の名前を学ぶことができ、読みやすくなっています。偕成社については、起承転結が分かりやすい物語であり、子どもが楽しみながら読み進めることができ、読みやすくなっています。合同出版については、明るい色彩でイラストと平仮名の説明文で書かれており、子どもが内容をイメージしやすいよう工夫され、読みやすくなっています。旺文社については、子どもが身近に感じられる登場人物やストーリーがマンガで描かれており、興味・関心を引くよう工夫され、読みやすくなっています。婦人之友については、人の体の仕組みや習慣が、身近な動物などと比較されており、興味や関心をもって学習することができ、読みやすくなっています。ポプラ社については、見開きページに歌詞と手遊びの手順が明るい色彩の挿絵で描かれており、子どもが興味・関心をもって学習することができ、読みやすくなっています。金の星社については、「掃除、片付け」等、具体的な手立てやマナ

ーがイラストと文で説明され、子どもがイメージしやすくなっており、読みやすくなっています。開隆堂出版については、文章による解説を基本に、写真やイラストを活用して子どもに分かりやすいよう工夫され、読みやすくなっています。東洋館出版社については、文章による解説を基本に、写真やイラストを活用して子どもに分かりやすいよう工夫され、読みやすくなっています。

○矢代委員（上ノ国町教育長）

表紙や体裁、製本などで、特に話題にあがった図書はありますか。

○松村小委員会委員長

表紙については、各者ともカラー印刷で子どもの興味・関心を高める工夫がされており、ビニール加工など堅ろうなつくりとなっています。

ー 小委員会委員長退室 ー

《採択協議》

○太田委員（江差町教育長）

調査研究の報告書や委員長の報告から、各者、学習指導要領の目標・内容を踏まえるとともに、特別支援学級の子どもたちの実態に応じて編集されていると感じる。

○中山委員（今金町教育長）

各者、子どもたちの日常生活との結びつきについて、配慮や工夫がなされていることが確認できた。

○成田委員（せたな町教育長）

各者、子どもたちにとって、親しみやすく、読みやすいなど工夫がなされていると考える。

○矢代委員（上ノ国町教育長）

各者、表紙や体裁、製本など、子どもたちに配慮されていると感じる。

○協議会長

これまでの議論を踏まえ、一般図書については、各者とも、日常生活との結びつきに配慮や工夫がなされていることや、親しみやすく読みやすいなどの工夫がなされており、表紙や体裁、製本など、子どもたちに配慮されていることから、北海道教育委員会作成の採択参考資料に示されている332点について、各小学校の希望を踏まえ、各町教育委員会において、児童の障害の種類や程度に応じて採択することによってよろいでしょうか。

ー 採決・決定 ー

## 5. 情報開示の時期、方法・内容について

- ・ 開示の時期については、全町の教育委員会での採択終了後、統一で行う。
- ・ 開示内容については、採択教科書名、採択理由、協議会委員名並びに調査委員会委員名、調査委員会から協議会へ提出された報告書、議事録とする。
- ・ 開示を行っていることについて、町ホームページに掲載するなど、積極的に広報活動を行うこと。
- ・ 開示方法については、各町教育委員会に関係書類及び閲覧簿を備え付け、閲覧の申し出があった場合、情報公開条例の手続きを経ず閲覧させること。
- ・ 採択を行った町教育委員会は、速やかに事務局へ連絡すること。

以上について、矢代事務局長より説明し、再確認した。

また、令和2年度に使用する中学校用教科用図書「特別の教科 道徳」の採択について、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第14条の規定により、各町教育委員会において、昨年度採択した教科用図書と同一のものを使用する採択をするよう説明した。

## 6. 閉会